

(事務局員)

皆様におかれましては、何かとご多用の折、定刻までにお集まりいただきましてありがとうございます。本日の進行を務めさせていただきます教科用図書採択海部地区協議会事務局の田中裕美と申します。よろしくお願いたします。

皆様のお手元にある次第にそって、会を進めさせていただきます。

なお、本日は、平井様が都合により遅刻もしくはご欠席されると承っております。

先回もお配りしましたが、教科用図書選定に関する法令及び規則等について、お手元に資料として置いてありますので、適宜、ご覧ください。

## 1 開会のことば

(事務局員)

ただ今から、令和2年度 第2回 教科用図書採択海部地区協議会を始めさせていただきます。なお、本日配付の文書につきましては、秘密保持のため、閉会后、協議会要項、資料、調査研究報告書、採択理由書については回収させていただきます。ご協力よろしくお願いたします。

## 2 会長あいさつ

平尾会長が、あいさつを申し上げます。

(会長)

皆様、こんにちは。教科用図書採択海部地区協議会長の平尾 理でございます。新型コロナウイルス感染拡大防止対策をいろいろ講じているなか、ウイズコロナというテーマが新たにできております。それとともに、集中豪雨が各地で起こり、大変な令和2年度だと思っております。また、梅雨が明けると同時に、びっくりするような暑さがやってきて、体が慣れないまま、本格的な夏がやってきて、熱中症が危惧されるころです。しかし、我々は前向きに元気よく目の前の問題に対応していかないと本来の教育にならないと思っております。

本日は、目の前にたくさんの資料があります。本年度は、中学校の13種の教科用図書を採択するという会でございます。本日の会は、出版社をはじめ、多くの方々が注目される会です。慎重に採択をお願いしたいと思います。この会で決定したことは、海部地区7つの市町村が各教育委員会にて同じものを採択していただくこととなります。本日は、長時間となりますが、真摯に会議にのぞんでいただくよう、よろしくお願いたします。

## 3 経過および選定事務説明

(事務局員)

経過および選定事務について、事務局より説明をさせていただきます

5月15日に第1回の協議会を開催し、委員の皆様を委嘱し、中学校13種の研究員の64名の承認をいただきました。それを受けて、6月2日に第1回教科用図書研究会を行い、採択基準や選定資料等にもとづく公平・公正な調査研究を依頼しました。6月30日までに各種目2回、合計3回の研究会を開催し、本日、その報告をしていただきます。

調査研究と並行して、6月5日から7月1日まで、愛西市役所において、教科書展示会を開催し、のべ約120名の方々に令和3年度使用中学校教科用図書見本および令和2年度使用小学校教科用図書を見てもらふ機会を設けました。アンケート用紙102枚のご意見が寄せられました。歴史では、韓国併合、大日本帝国憲法、第二次世界大戦、戦時下の暮らし、日本国憲法等に触れたご意見がありました。公民では、基本的人権、国民主権、日本国憲法、領土・領海をめぐる問題等に触れたご意見がありました。特別の教科 道徳では、教材の内容、登場人物等に触れたご意見がありました。多くのご意見をいただきましたが、同じ方が何枚もアンケートをご記入いただき、これが即、多くの方の意見とは捉えられないということを感じました。

選定方法と選定後の予定について、ご説明いたします。

中学校13種、各種目につき5分から7分程度、社会は教科書が多いため20分程度の調査研究報告をしていただきます。そして質疑応答を3分から5分程度、社会は10分程度とります。事前に、いろいろな教科書もご覧いただいておりますが委員の皆様の前に教科書をご用意しました

ので、ご覧いただきながらご審議ください。研究部の意向以外の教科書についても、ご意見がありましたらお願いいたします。質疑応答後、研究員には退席をしてもらいます。そのあと、すぐに選定協議に移ります。これを13種行います。なお、⑥理科まで済んだところで休憩を10分挟みたいと思います。

本協議会の選定結果を、明日、各市町村教育委員会に通知させていただきます。その後、各市町村教育委員会にて採択された結果を8月7日までに、本協議会にご報告ください。その後、8月19日までに海部教育事務所、8月24日までに県へ報告するという流れになっております。そして、9月1日より採択結果公開となっております。本日の協議会で知り得た内容は、口外なされませんよう、よろしくお願いいたします。

選定にあたっての基本的なことからについて確認をさせていただきます。お手元の資料をご覧ください。4ページの採択基準の「基本的な方針」の7にありますように、教科書の選定にあたっては、県教育委員会の示す採択基準や教科書選定資料等を尊重するとあります。

以上のことを、ご留意いただいて、選定をお願いいたします。

#### 4 選定協議

(事務局員)

それでは選定協議に移ります。

ここからの取り回しを、平尾会長をお願いいたします。

**国語**

(会長)

それでは、「国語」から始めます。

事務局は、国語の研究員を中に入れてください。

<国語 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては光村図書が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

他教科や日常生活・社会生活、現代的な課題との関連について、各社はどのような工夫をされていますか。

(研究員)

東京書籍では、現代的な諸課題に対して主体的に取り組むことができるよう多くの教材を選定・配列してあります。三省堂では、幅広い題材を集め、国語科で習得した力が他教科や社会生活で生きて働くように工夫されています。教育出版では、総合教材等でSDGSや日常生活や社会生活に向き合うことのできる課題を取り上げ、他教科との関連ができるように配列してあります。光村図書では、教科横断的に教材を使用できるように話題や題材の選定に配慮しつつ、生活や学習の基盤となる言語能力や情報活用能力を伸長できるような学習活動の設定がなされています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

新学習指導要領のキーワードのひとつでもある「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、各教科書では、どのような工夫がされていますか。

(研究員)

東京書籍では、読むこと・書くことなどの分野において課題解決的な言語活動を多くもうけ、対話を通して学びを深められるように工夫されています。三省堂では、各教材の冒頭に目標を明示し

たり、教材の最後には学習を振り返る機会を設けたりするなど、主体的に学習し身に付いた力を自分で診断・評価できるよう工夫してあります。教育出版では、学び方を自覚的に習得・活用できる「学びナビ」というコラムを開発し、教材の冒頭に配置したり、持続可能な開発目標を意識した教材を配置したりしています。光村図書では、各教材に見開きで学習過程を一覧できる紙面になっており、知識・技能・思考力・判断力・表現力のそれぞれの目標が分かりやすく示されており、生徒の主体的な学びを促すよう工夫されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

光村図書で、ぜひ、この教材があるから選んだというものがありませんでしたら教えてください。

(研究員)

特に、中学校3年生の教材 井上ひさしさんの「握手」という教材があります。人の生き方・理想について、生徒とともに考えることができます。また、筆者の考えが生徒のその後の人生に影響を与える教材もあります。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、国語の協議に入ります。研究部の意向は「光村図書」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、国語は「光村図書」を選定します。

## 書 写

(会長)

次に移ります。

事務局は、書写の研究員を中に入れてください。

<書写 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては光村図書が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

限られた授業時数の中で、効率よく書写の学習を進めるためにどのような工夫がされていますか。

(研究員)

書写の指導に配当する授業時数は、学習指導要領では、第1学年及び第2学年では、年間20単位時間程度、第3学年では年間10単位時間程度とされています。各社とも、教科用図書の中に書き込みができる部分を用意し、毛筆の学習を生かした硬筆の練習が効率よく進められるよう編集されています。なかでも、光村図書は、教科書の学習に合わせた硬筆練習帳「書写ブック」が教科書本体に挟み込まれており、硬筆の学習を充実できるよう編集されています。「書写ブック」は切り離

すことも可能であり、学習内容を家庭で復習する際にも有効に活用できるものとなっています。また、教科書図書は毛筆の学習での手本として活用されますが、各社とも、学習を進めやすいように工夫されています。具体的には、教育出版や東京書籍はA B版とし、半分で折り曲げても安定し、生徒が書く半紙の大きさに沿った大きさが手本が示されるようになっています。三省堂と光村書籍はB版で、保管がしやすく、学習する生徒の机の上に収まりやすい大きさとなっています。なかでも、光村図書では、縦に広げた手本が複数ページ用意され、氏名の手本も記載されていることから、氏名も含めた毛筆練習ができるよう工夫されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

学習指導要領が目指す主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、どのような工夫がされているか教えてください。

(研究員)

各社とも、基礎・基本の定着を図るため、目標やめあてを持たせ、学習の見通しをもって取り組むように工夫しています。どのように学習を進めていくかを明確にさせることで、主体的な学びにつながるよう構成されています。また、学習した内容が他教科や日常生活にも生かされるように編集されていたり、書写テストを取り入れたページを用意したりして、深い学びにつながるよう編集されています。なかでも、光村図書は、学習の進め方が具体的に書かれており、生徒にとって学習が進めやすいよう工夫されています。ICT化に対応した工夫としては、QRコードや2次元コードが新たに取得されています。タブレット等でコードを読み取り、動画等の資料をダウンロードすることで、学習を深めることが可能となります。なかでも、光村図書は、各単元の手本のページにQRコードが用意されており、生徒が関連する資料をその場でダウンロードし、参考にしながら学習できるよう工夫されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、書写の協議に入ります。研究部の意向は「光村図書」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、書写は「光村図書」を選定します。

**社 会**

(会長)

次に移ります。

事務局は、社会の研究員を中に入れてください。

<社会 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書 地理的分野」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては地理的分野において日本文教出版が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

地理的分野において、今日的課題にかかわる内容は、どのように選択され位置づけられていますか。

(研究員)

世界や日本の今日的課題について、生徒が主体的に考察することができる教材を取り上げています。本文や写真などに加えて、特に「地理+α」のコラム、「自由研究」の特設ページで、地理的分野の学習を掘り下げ、学習内容の理解を深めていくことができる最新の地理的トピックスを具体的に紹介しています。

(会長)

よろしいでしょうか。

(委員)

今のは、全体的なことでしたので、より具体的に教えてください。

(研究員)

各教科書会社とも同様な形のものがありませんでした。特に、日本文教出版のものが、より生徒たちの実態に応じて、今日的課題がスムーズに取得できるものだと考えました。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

地理的分野では、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るために、どのような創意・工夫をしていますか。また、地図を効果的に活用している教科書があれば、その事例を教えてください。

(研究員)

創意・工夫については、本文は原則1授業時間 見開き2ページとし、この見開きで何を学ぶのが学習課題で明確に示されています。特に、日本文教出版においては、本文は十分な文字量を確保し、平易な表現で、地理的事象や地理的概念を具体的に丁寧に記述しています。

また、日本文教出版の「スキルUP」では、地理的分野の学習に必要な地理的技能を6種類に整理し、地図帳と関連しながら生徒の発達段階に応じて系統立てて習得できるようになっています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないので、歴史的分野について報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書 歴史的分野」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては歴史的分野において日本文教出版が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

歴史的分野では、思考力・判断力・表現力等の向上を図るために、どのような創意・工夫をしていますか。

(研究員)

学習課題の理解を深めるため、歴史的な見方・考え方を働かせる問いを「深めようコーナー」として設けて、習得した知識を定着させ活用させることで、思考力・判断力・表現力等の向上を図ることができます。各時代のまとめでは、習得した知識を関連させて、時代の特色をとらえることをねらいとしたアクティビティを設けており、生徒による主体的・対話的で深い学びへの取組を支援しています。また、第1編「私たちと歴史」では、歴史的な見方・考え方を働かせた歴史の学び方

が身に付けられる構成になっており、本文ページの学習にスムーズに移行することができるよう工夫されています。

(会長)

よろしいでしょうか。

(委員)

育鵬社、学び舎については、どうでしたか。

(研究員)

育鵬社は、歴史を自分事の歴史として理解を深めるような紙面構成になっています。学び舎は、世界に関する資料を多用し、自国や地域の特色をとらえられるような紙面構成になっています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

歴史的分野では、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るために、どのような創意・工夫をしていますか。

(研究員)

本文は原則1授業時間 見開き2ページとし、この見開きで何を学ぶのかが学習課題で明確に示されています。特に、日本文教出版では、右ページの「確認コーナー」で、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着をねらいとした学習活動や自分の考えを説明させる問いが提示されています。そのため習得した知識・技能を用いて文章化・言語化できるようになっています。さらに見開きページの右端には、時代・世紀のスケールを設け、学習している時代や世紀を前後の時代も含めて常に確認できるように工夫されています。資料を用いた活動を示す資料活用コーナーも設けており、必要な情報の読み取りなどの技能を高めることもできます。資料読み取りの補助として、小年表や小地図を適所に掲載し、歴史に関わる事象の流れや起きた場所がすぐに確認できるようにしています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

歴史の教科書の中で、人権教育に関する内容があれば教えてください。

(研究員)

日本文教出版では、教科書を構成する上での視点として、職業、政治に関して扱っています。他の教科書でも、指導者が効果的に指導できるような紙面上の配置となっています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、公民的分野について報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書 公民的分野」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては公民的分野において日本文教出版が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

公民的分野では、社会的な見方・考え方を習得・活用し、主体的・対話的で深い学びを実現するために、どのような創意・工夫をしていますか。

(研究員)

本文ページに「見方・考え方コーナー」が設けられ、その見開きで、学習課題の解決に向けての手がかりとなる主な見方・考え方の例が示されています。また、各編の導入ページである「学習の

始めに」では、その編で習得する見方・考え方をおおまかにつかむことのできる漫画を掲載しています。さらに、本文ページには、学習課題の理解を深めるため、見方・考え方を働かせる問いとして、「アクティビティ」のコーナーが設けられるとともに、各編の最後には「チャレンジ公民」をおき、社会の課題について多面的・多角的に考察して構想する学習を行い、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるように工夫されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

公民的分野では、学びに向かう力・人間性等を養い、主体的に社会の形成に参画する生徒を育成するために、どのような創意・工夫をしていますか。

(研究員)

社会に向き合い自らの人生を切り開くための資質と能力を育めるように、自分の職業や地域の課題などを考える特設ページ「明日に向かって」が設けられています。このページでは「キャリア教育」「まちづくり等の地域社会への参画」「防災・安全学習」に関わる内容が取り上げられています。例えば「18歳選挙権」や「2022年からの18歳成人」を見すえて、主権者として社会の中で自立し、社会を生き抜く力や地域の課題解決に主体的にかかわる力を身に付けるための教材が取り扱われています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、社会の協議に入ります。研究部の意向は、地理・歴史・公民的分野ともに「日本文教出版」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、社会は「日本文教出版」を選定します。

**地 図**

(会長)

次に移ります。

事務局は、地図の研究員を中に入れてください。

<地図 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては帝国書院が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

新学習指導要領の基本方針に基づいて、子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」実現のための工夫はどうなっていますか。

(研究員)

主体的・対話的で深い学びを実現するために、東京書籍は、世界の各州や日本各地のテーマ資料を掲載し、特に様々な地域の探究課題に沿って学習する際に活用できる資料を多く取り上げています。それにより、学習効果の向上が期待でき、探究課題の考察を通して理解をより深められると考えられます。一方、帝国書院は、地図帳で培うべき地理的な見方・考え方を体系立てて整理しており、それを育成する問いを配した作業コーナーとして「地図活用」を計94か所、全部で131問設置していました。二次元コードで解答も用意されていることから、子どもたちが自学自習で主体的に学ぶことができるようになっている点も魅力でした。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

地図帳は一般の教科用図書と並行して生徒が手に触れる頻度を高める配慮が必要です。そこで、生徒にとって使いやすさの面では、調査研究でどのようにとらえられましたか。

(研究員)

東京書籍は、教科書との連携が強化されており、地理的分野だけでなく、歴史的分野・公民的分野の学習においても活用できる資料が豊富に掲載されていました。また、巻末に資料の索引が掲載されており、検索性が高まる工夫がされていました。帝国書院は、従前のものよりも大判化され、広い範囲を網羅でき、地域間のつながりが見やすくなっていました。紙も工夫され、A4サイズ1ページあたり約15%軽量化されており、東京書籍の地図帳と比べ、生徒への負担が軽いものとなっていました。実際に両社の地図帳を計量しましたら、東京書籍はAB版で帝国書院よりも小さいが570g、帝国書院はA4版でありながら505gでした。また、明るい色使いが採用され、文字を白縁取りにするなど、従前のものよりもさらに見やすさも改良されていました。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

二つの地図帳を比較して、記述の上で、違いがありましたか。

(研究員)

領土に関しては、二つとも教科書に沿った内容で記述されていて、違いはありませんでした。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、地図の協議に入ります。研究部の意向は「帝国書院」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、地図は「帝国書院」を選定します。

## 数 学

(会長)

次に移ります。

事務局は、数学の研究員を中に入れてください。

<数学 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)



以上のことから、研究部としては啓林館が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

補充的な学習や発展的な学習が、より工夫されている発行者はどこですか。

(研究員)

どの発行者も補充的な問題や発展的な問題を掲載しており、個々の理解度に応じて主体的に学習できるように工夫されています。なかでも啓林館は、巻末に「もっと練習しよう」「力をつけよう」「学びをいかそう」を掲載し、生徒の実態に合わせて補充的な学習や発展的な学習が行えるように工夫されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

数学的活動の充実や学びに向かう力の向上に対して、工夫されている発行者はどこですか。

(研究員)

どの発行者も日常の疑問を中心に課題が選択されており、既習事項が社会でどのように利用されているのかが分かるような工夫がなされています。なかでも啓林館は、生徒が実感しやすい課題を「話しあおう」の中で取り上げ、話し合い活動を通して解決の方法を考えさせることで、身の回りの課題に数学を利用して解決しようとする態度を育てるような工夫がされています。

(会長)

よろしいでしょうか。

(委員)

話し合い活動が行いやすい単元は、どこですか。

(研究員)

図形や関数においては、いろいろな方面からの考え方ができるので、話し合い活動に取り組みやすいと思われます。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、数学の協議に入ります。研究部の意向は「啓林館」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、数学は「啓林館」を選定します。

**理 科**

(会長)

次に移ります。

事務局は、理科の研究員を中に入れてください。

<理科 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

中学校理科の改定のポイントとして「科学的に探究する学習の充実」があげられているが、この学習に取り組み、目指す資質・能力の育成が適切に図れる内容になっていますか。

(研究員)

各社とも、それぞれの特色で科学的に探究する学習に取り組めるようになっていきます。生徒たちの思考の流れによると、いかに問題を発見する場面で、自ら主体的に関わって問題を見いだしていくのか、問題を解決していく流れの中で、どのように既習事項や生活体験との関連を図りながら自分なりの方法を編み出していくのかということも丁寧に追っていきけるものが科学的に探究する活動にはふさわしいという視点で研究しました。東京書籍が、一番流れが丁寧に追えている、今何を考えているのかが教科書に示してあるので自分の進み具合が見やすいと感じました。

目指す資質・能力の育成に関しては、知識・理解においては、どの教科書も丁寧に扱われています。科学的に探究する活動にいかに取り組んだかということが思考力・判断力・表現力の育成、そして学びに向かう力につながっていくと考えます。科学的に探究する活動に一番取り組みやすいものが、資質・能力の育成が適切に図れると考え、選びました。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

デジタルコンテンツの活用やICT機器を用いた学習への対応はどのようになされていますか。

(研究員)

5者すべてがQRコードを用いた実験の手法や実験器具の取り扱い、安全な実験の進め方等に関するコンテンツが用意されています。巻頭から入っていくもの、それぞれの実験・観察の場面から入っていくもの、様々な特徴があるが、内容を確認していくと、実験を計画する段階で見るとしては、さほど使い勝手に差はないかと思われまます。実験の結果についてICT機器を使ってグラフを作成することが取り入れられているものもあります。紙媒体での教科書での活用となると、正直、どの教科書もまだまだかなあと思われまます。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、理科の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、理科は「東京書籍」を選定します。

前半の理科まで終わりましたので、ここで休憩に入ります。

— 休 憩 —

## 音 楽

(会長)

次に移ります。

事務局は、音楽の研究員を中に入れてください。

<音楽 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書 音楽一般、音楽器楽」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては教育出版が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

新しい学習要領に示された「主体的、対話的で深い学び」をめざし、中学生が主体的・協働的に学べるような工夫がどのようになされていますか。

(研究員)

両者ともに、目次、もしくは目次に続くページに教科書を通して身に付けられる学力、学習内容の関連が分かるページを設定しています。また、QRコードで生徒自ら資料から学べるように工夫されています。教育出版においては、「まなびのリンク」として、楽曲ゆかりの地や模範演奏の動画と音声を自ら視聴し、学習をすすめていけるようになっており、その情報量が多いです。教育芸術社においても、Web サイトで学べるQRコードが用意されており、名曲演奏を視聴できるようになっています。2社を比べると、協働的な学びという点では、教育出版は、学び合う創作活動「音のスケッチ」、協働的な学びができる活動「話し合おう」というページを設け、分かりやすい表記で学習がすすめられるようになっています。教育芸術社は、「深めよう音楽」というコーナーで教科書の学習の後、自主的に話し合ったり、書き込んで整理したりできるようになっています。ともに工夫が見られます。協働的な学びとしては、「話し合い」が特徴的な教育出版と「他者に合わせて歌う・演奏する」ことが特徴の教育芸術社という違いがあります。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

伝統や文化に関する教育の充実がはかられていますか。特に生徒の発達段階に応じ、我が国の音楽文化に愛着をもたせ、他国の音楽文化を尊重し、グローバルな時代に対応する力を身に付けられるようになっていますか。

(研究員)

どちらの教科書も音楽文化の理解が深まる工夫が見られます。教育出版においては「世界の音楽と日本の音楽」として比較鑑賞が多く盛り込まれており、「共通性」と「固有性」、つまり「何が同じで、何が違う」をキーワードとして様々な音楽について考えさせています。そして、音楽文化の理解が深まる書き込み欄、ワークシートを設けています。器楽においてもキーワードは同じで、日本の伝統音楽、そして、世界の有名な曲が演奏できるよう選曲されています。教育芸術社においては、自分の住む地域の文化に親しむことを中心において、内容が構成されています。例えば、中学生のインタビューが紹介され、その内容を通して自分の住む地域に愛着がもてるような工夫がされています。世界に目を向けた内容というより、まずは「郷土愛」といった資料や写真が多いです。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

教育出版を選んだ決め手は何ですか。

(研究員)

教育出版は、情報量が多く、活動の種類豊富さ、新しい感覚の教材をそろえています。教育芸術社は、音楽の質が高いが、中学校で教えるのは音楽が専門の教師であり、このような知識は持っているので問題はありません。教育出版の方が新しい視点、新しい作品が多くあり、教師も勉強できます。グローバルな時代には、教育出版の方が適していると思われま

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、音楽の協議に入ります。研究部の意向は音楽一般、音楽器楽ともに「教育出版」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、音楽は「教育出版」を選定します。

## 美術

(会長)

次に移ります。

事務局は、美術の研究員を中に入れてください。

<美術 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては日本文教出版が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

三者ともよく考えられて編集・製作された教科書であると思うが、採択理由書の他に、どのような点に研究員の評価が集まりましたか。

(研究員)

限られた授業時間数の中で、生徒に本物または本物に近いものに合わせることができる点に評価が集まりました。一つ目は、屏風で、今まで平面として表されてきましたが、ページを折って屏風を組み立て、絵柄の見え方を確認できる点です。また、QRコードで、ろうそくの明かりでの見え方も紹介し、社会等の学習をする上でも役立つと考えられます。二つ目は、各学年に設定されたテーマを象徴する表紙絵です。どれも美しさや人を惹きつける魅力のある作品で、QRコードからの質の高い取材に基づく動画とナレーションの視聴を通して、作品に込められた一年間の目標を学ぶことができる点です。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

実際に、生徒が授業で使用するという視点で、「あいちの教育の基本理念」との関連も交えて意見をお聞かせください。

(研究員)

あいちの基本理念は、「自らを高めること」と「社会に役立つこと」です。また、めざすあいちの人間像の中の「学び続ける」点において、日本文教出版では、各学年1冊ずつに分冊されていることで、軽量で手に取って見やすく、また、各学年の始めに新鮮な気持ちで新たな学習と出会うことができます。日本文教出版は、3年間を通して美術との出会いや学びの広がりを大切にしています。発達段階に応じて、より深く学ぶことで、その学びを未来に生かすことをテーマに編集されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、美術の協議に入ります。研究部の意向は「日本文教出版」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、美術は「日本文教出版」を選定します。

## 保健体育

(会長)

次に移ります。

事務局は、保健体育の研究員を中に入れてください。

<保健体育 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては大日本図書が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

学びに向かう力、人間性等の涵養が図れるように配慮されていますか。

(研究員)

各社とも学びに向かう力、人間性等の涵養が図れるように配慮されています。そのなかでも、大日本図書においては、各小単元の始めに設けられている課題を発見する活動「つかもう」では、生徒に身近な題材や自分の生活について取り上げられ、興味・関心をもって学習に取り組めるように配慮されています。また、学習したことを活かす活動「活用して深めよう」では、学習した内容を活用しながら考えたり、発表したりする活動となっており、主体的に学習に取り組みながら学びをより深めことができるように配慮されています。

各章末の「学びを活かそう」では、その章で学習したことをより深く理解するための課題が示されています。自らの課題を発見し、主体的に取り組むなかで、「資料から読み取る」「友達と話し合う」など、対話を通して思考を広げて深めていく活動等を通じて、深い学びが実現できるように配慮されています。

(会長)

よろしいでしょうか。

(委員)

人間性等の涵養が図れる点で、もう少し説明をしてください。

(研究員)

大日本図書の後ろの課題、発展的な問いを見ると、今まさに世間で行っていることに対して、どのように考えるのかという内容が多いと感じています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

特別支援教育の観点から、多様な生徒の特性に対応できるような配慮がされていますか。

(研究員)

大日本図書は、本文ページと資料ページが明確に区別されており、常に同じ目線で学習が進められるように配慮されています。また、ユニバーサルデザインフォントが使用され、本文の文字が見やすくなっています。さらに、読みやすい位置で改行、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色が工夫されており、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮され、読みやすく見やすい紙面となるような工夫がなされています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、保健体育の協議に入ります。研究部の意向は「大日本図書」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、保健体育は「大日本図書」を選定します。

## 技術

(会長)

次に移ります。

事務局は、技術分野の研究員を中に入れてください。

<技術分野 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

学習指導要領との関連で、技術の見方・考え方を働かせるとありますが、それぞれの発行者ではどのように編集されていますか。

(研究員)

技術にはいろいろあります。例えば、部屋を明るくするという技術やデータを処理するコンピュータの技術といったものです。「技術の見方・考え方」とは、そういった技術に対し、社会からの

要求、安全性、環境への負荷、経済性といった様々な視点で考えることです。

東京書籍では、それらのことを分かりやすく伝えるために、4人のキャラクターが登場する漫画で表現されています。漫画で分かりやすくするだけでなく、LEDライトを例に具体的に説明しています。LEDライトをつけても暗かったら困るという「社会からの要求」、LEDライトを点灯したら燃えてしまうと困るという「安全性」、寿命を長くという「環境への負荷」、せっかくできたLEDライトが高額だったら購入できないという「経済性」というように様々な視点から折り合いをつけて制約があるなかで最もよいものを考えるという構成になっています。中学校で初めて学習する技術の最初の授業、いわゆるガイダンスのところで学習する上で、とてもイメージしやすい編集となっています。

教育図書では、ある特定のページで取り上げるのではなく、それぞれのページの「みつける」という項目で技術への関心を喚起し、次に問題を発見して課題を設定し、知識・技能を活用した課題解決に取り組むという一連の学習の流れから「技術の見方・考え方」を形成するような編集になっています。

開隆堂では、ガイダンスのページで「技術の見方・考え方」について触れています。ここでは電気ストーブを例に工夫されているところやしくみ、科学的な原理・法則を踏まえて最も適した技術のしくみを考える「最適化」について、写真やイラストを使い、分かりやすく編集されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

主体的に自ら課題を解決するために、それぞれの発行者ではどのような工夫がされていますか。

(研究員)

主体的に自ら課題を解決するために、すべての発行者にあてはまりますが、写真やイラスト、課題解決例などの資料をたくさん載せています。

東京書籍では、「問題を発見し課題を設定する」場面を全編に設定し、イラストを多く使用し、問題発見のトレーニングができるようにするなど、学習の進め方や学び方を分かりやすく示しています。教育図書では、「問題の発見」を大切にし、練習題材から本題材へと取り組む学習で課題解決の力をつけるようになっています。開隆堂では、「問題の発見と課題の設定」から「設計製作」「評価改善」という課題解決の流れを共通化して見通しを立てやすくしています。

また、デジタルコンテンツも課題を解決するための一つの手段として用意されています。デジタルコンテンツで比較すると、例えば、のこぎり引きについては、のこぎりを使って材料をどのように切断するか動画で見ることができます。

東京書籍では、單元ごとにQRコードがついており、それを読み取ることで動画を見ることができます。のこぎりの使い方の部分では東京書籍だけ、左利き用の動画も用意されていました。教育図書は、教科書ではなく、教科書についている別冊ハンドブックにQRコードがついており、そこから動画を見ることができます。開隆堂は、教科書の学習内容に応じて、そのページの右下にQRコードが載っています。三者とも、インターネットにつながる環境にあれば、学校だけでなく今回のような学校が休業の際に家庭でも自由に見ることができます。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、技術分野の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、技術分野は「東京書籍」を選定します。

**家 庭**

(会長)

次に移ります。

事務局は、家庭分野の研究員を中に入れてください。

<家庭分野 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

家庭科は、学んだことが家庭生活や自分の将来に活かされるべき教科だと思いますが、その点において生徒が学んだことを家庭実践につなげやすいのはどちらの教科書ですか。

(研究員)

東京書籍では、調理の実践例は、簡単なものから難易度が高いものまで52題材、布を用いた製作も同じく37題材取り上げ、それぞれ写真やイラストなど多彩な工夫をちりばめ、生徒の意欲を高め、家庭でも実践しやすいように工夫がされています。多岐にわたる家庭科の学習内容では、関連する職業がたくさんあります。「プロに聞く!」として栄養士、建築士、保育士など、学習に関わる仕事につく16名の方からいただいた学習を深めるアドバイスが掲載されています。それにより学習と将来や社会とのつながりを感じられるように工夫されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

家庭科という教科は、生活全般を扱う教科です。社会の変化により生活様式も変化し、近年では地震をはじめ自然災害などにも備える生活についても考えていかねばなりません。安全教育や防災教育について、より分かりやすく記載されているのはどちらの教科書ですか。

(研究員)

東京書籍では、防災・減災に関する内容を随所に取り上げ、「防災」マークを付けて、生徒の意識を高めるように工夫されています。巻末付録に「防災・減災手帳」が新しくつけられ、家庭分野ならではの防災・減災教育について学習でき、さらに教科書本体と切り離して活用できたり、記入欄に自分や家族で考えたことを記入して完成させたり、生活で活用できるように工夫がされています。教科書の中には、実践例として、防災リュックや中学生が災害時にできることなど、様々な題材が取り入れられています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、家庭分野の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>



(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」 全員>

それでは、家庭分野は「東京書籍」を選定します。

## 外国語

(会長)

次に移ります。

事務局は、外国語の研究者の中に入れてください。

<外国語 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

本年度から小学校においても外国語科が始まり、小中連携、学びの接続が声高に叫ばれています。この点について、東京書籍では、どのような特徴がありますか。

(研究員)

小学校での英語学習は「話す」「聞く」が中心であり、音声をもとにした指導です。それに合わせて、まずは音声を中心にした学習から始まるように単元設定がされており、徐々に「書く」「読む」という文字指導へと移行しています。また、小学校における既習表現を、中学校における文法事項として整理し、学び直す形で提示されています。夏休み前まででUnit 5までが小学校での既習内容であり、それを中学校英語科としての学習方法で学ぶことができるので、子どもたちは安心感をもって学習に取り組むことができると考えます。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

新学習指導要領では、扱う語彙数、文法事項などがかなり増加して示されています。生徒にとって無理なく学習に取り組めるものとなっていますか。

(研究員)

新学習指導要領では、小学校で600～700語、さらに中学校で1600～1800語を扱うように示されています。本教科用図書では、豊かなコミュニケーションをとるために必要な「基本語」が太字で示されているなど、単語の重要度や学習段階に併せて軽重をつけて指導ができるような工夫がされています。新学習指導要領では、英語の「見方・考え方」を培うとされています。本文の量は徐々に増えていくように設定され、文章の形式をとらえて「3段階読み」などで指導することで、無理なく英文に慣れていくしくみがとられています。さらに映像、音声のコンテンツが、生徒の興味を引くように精巧に作られており、数も豊富に用意されています。宿題や家庭学習においても練習したり、確認したりすることができるのも利点だと考えます。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、外国語の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょ

うか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、外国語は「東京書籍」を選定します。

#### 特別の教科 道徳

(会長)

次に移ります。

事務局は、特別の教科 道徳の研究員を中に入れてください。

<特別の教科 道徳 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては光村図書が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、ご質問はありませんか。

(委員)

「主体的・対話的で深い学び」「考え・議論する道徳」を実現するために、研究会が推薦する出版社にはどのような特徴がありますか。

(研究員)

大きく3点あります。

1点目は、各学年の巻頭に「どうやって学ぶの？」というページが設けられ、道徳の授業で行われる「対話」について詳しく説明され、主体的・対話的な学びの実現がしやすい工夫がされています。2点目は、各教材の最後に「考えよう」というコーナーが設けられ、補助発問と中心発問の2つが例示されています。教材を通しての発問が明確になっており、深く考えさせる展開となっています。この部分を活用することで、生徒の「深い学び」が実現できるようになっています。3点目は、2点目に挙げた「考えよう」のコーナーに続けて、「見方を変えて」という部分が設けられています。この部分は中心発問に対する「切り返し」の役割を果たしていて、生徒が議論を多面的・多角的に捉えることを可能にしています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

生徒が段階的に道徳的価値を深めるために、他社と比べてどのような特徴がありますか。

(研究員)

段階的な学びについては、大きく2つの特徴があります。

1つ目は、どの学年においても、1学年を4～8月、9～12月、1～3月の3つのシーズンに分けていることです。最初のシーズンは自分を中心とした身近な立場について考えるテーマ、そして第2・第3と進むにつれて、学年に応じた視野の広がりを実現できるテーマを置く工夫がされています。2つ目は、教材同士を関連させて「ユニット」を構成していることです。生徒の発達段階に合わせて構成される多様なユニットの中でも、「いじめ」「情報モラル」の2点については、学年に合った視点から必ず毎学年扱うよう構成されていて、段階的に道徳的価値を深めることが可能になっています。また、他社では、4つの視点のうち、「いじめ」「情報モラル」等、集団や社会との関わりに関する視点が他の視点よりもかなり多くなっていますが、光村図書では、テーマとそ

れを構成するユニット内の教材を効果的に配置し、4つの視点の分量や内容が適切に選択されています。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

小学校は教育出版を採択しているが、中学校は光村図書を選定したということは、教育出版と比べて光村図書の方がよかったということですか。

(研究員)

はい、部会として光村図書の方が適当であると判断しました。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

(委員)

道徳の授業における郷土資料の活用について説明してください。

(研究員)

愛知県の郷土資料として、明るい人生を活用して進めることができると思います。

(会長)

よろしいでしょうか。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、特別の教科 道徳の協議に入ります。研究部の意向は「光村図書」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

(会長)

異議のない方は、挙手をお願いします。

<「挙手」全員>

それでは、特別の教科 道徳は「光村図書」を選定します。

以上で、中学校13種が終了しました。慎重かつ公正な協議をいただき、ありがとうございました。選定結果を確認します。

※ 事務局が出版社名を手書きした一覧表を渡す（事務局員）

選定結果を確認させてください。

海部地区において、令和3年度に中学校で使用する教科用図書は、このようになりました。ありがとうございました。

それでは、進行を事務局にお返しします。

## 5 閉会のことば

(事務局員)

平尾会長、お取り回し、ありがとうございました。

委員の皆様、長時間にわたり、慎重かつ公正なご協議をいただき、ありがとうございました。

この後の予定についてご説明申し上げます。

教育長の皆様は「教科書採択に係る今後の流れ及び留意点について」をご覧ください。明日付けで、各市町村教育委員会へ選定結果を通知させていただきます。各市町村教育委員会での採択結果を2枚目の様式で、8月7日までに本協議会へご報告ください。様式は海部教育事務所と同

じものを使用しております。宛先だけ本協議会長あてに変えてありますので、ご注意ください。  
お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

委員の皆様、本日の協議会要項、資料、研究報告書、採択理由書については、机上に置いてお  
帰りにください。

これをもちまして、令和2年度 第2回 教科用図書採択海部地区協議会を終わります。

本日は、誠にありがとうございました。